

座標面積計算表

敷地住所

座標点	X _n (m)	Y _n (m)	(X _{n+1} - X _n)・Y _n
KC246	-36980.567	-48706.815	187569.945
KC226	-36984.328	-48706.139	193606.903
KC262	-36984.542	-48705.687	264958.937
MB234	-36989.768	-48694.628	-383762.363
YP15II	-36976.661	-48686.779	-455075.323
YP17II	-36980.421	-48706.012	185862.142
KC263	-36980.477	-48706.323	7111.123
敷地面積	倍面積		271.362739
135.68 m ²	面積		135.681369

凡例

▲ - 主要出入口	□ - 宅内合流井
⊠ - 屋外給湯器	⊗ - 雨水浸透井
Ⓚ - KBM	○ - 宅内汚水井
	⊗ - 宅内雨水井
	○ - 新設接続井
	○ - 既設人孔

※CB壁は令62条の8に適合させる

※既存RC造擁壁は、ひび・はらみ等なく安全性に支障なし

※第一種高度斜線検討省略

※道路斜線検討省略

《配置図注記》

【●印以外は非該当項目】

敷地	☐ 開発行為による敷地 ☐ 宅地造成工事による敷地 ☐ 都市計画法第53条許可 ☐ 最低限度敷地面積に満たない敷地 ☐ 建基法第53条の2第1項第4号許可 ☐ 建基法第53条の2第3項第1号、2号の報告書
敷地	☐ 既存築造(工作)物 ☐ 擁壁 ☐ 車庫 ☒ 敷地形状根拠 ☐ 測量データ ☒ 座標データ ☐ 三斜データ(地積図)
接道	☒ 法第42条1項道路 ☐ 法第42条2項道路 ☐ 法第43条但書道路 ☐ 1号 ☐ 2号 ☐ 3号 ☐ 4号 ☐ 5号 ☐ 道路後退 ☐ 道路後退アリ ☐ 既得(前項)許可証アリ
地盤	・工事着手する前に必ず地盤調査を行い所定の地耐力の確認をすること 基礎工法 ☐ 布基礎 ☒ ベタ基礎 ☐ 底盤一体型基礎 ☐ 杭基礎 必要地耐力 ☒ 20kN/m ² ☐ 25kN/m ² ☐ 30kN/m ² ☐ 35kN/m ² ※杭基礎の詳細は別紙「地盤調査報告書参照」
宅地内配管工事	各設備の系統図については、市指定業者の設計図書に依る。 ・水道法第16条に適合している。 ・下水道法第10条第1項・第3項に適合している。 放流形式 ☐ 合流式 ☒ 分流式 汚水 ☐ 公共下水管 ☒ 公共汚水管 ☐ し尿浄化槽 雨水 ☐ 公共下水管 ☐ 公共雨水管 ☐ 側溝 ☒ 宅地内処理 ・ガス工事 ☒ 都市ガス：ガス事業法第162条に適合している。公道敷地等埋設管あり ☐ プロパンガス：液化石油ガス保安法第38条の2に適合している。 ☐ オール電化住宅(ガス工事ナシ)

申請建物	・建築物の分類(法6条第1項) ☒ 1号 ☐ 2号 ☒ 3号 ☐ 4号 ・確認の特例の分類(令10条) ☒ 1号 ☒ 2号 ☐ 3号 ☐ 4号 ☐ ナシ ・延焼の恐れのある範囲 1階 ☐ 全域 ☒ 一部該当 ☐ 該当なし 2階 ☐ 全域 ☒ 一部該当 ☐ 該当なし 3階 ☐ 全域 ☐ 一部該当 ☐ 該当なし ・平均地盤面： ☒ あり：別図参照 ☐ なし：面積0÷周長=0 ・民法第234条に抵触する部分 「あり」の場合 ☐ 隣地合意の上施工 ☐ 民法第235条第1項に基づく対応済み ・基本屋根勾配は3.0寸(3.0/10)勾配とする。 ・特記なき限り 軒の出：130(優先：230) ケラバの出：130とする。 ・道路斜線後退緩和： ☒ 利用しない ☐ 利用有り ⇒ 令第130条の12に規定される建築物以外築造しない。 ・道路斜線天空率検討： ☐ 利用あり ☒ 利用なし ・北側斜線天空率検討： ☐ 利用あり ☒ 利用なし ・北側(高度)斜線高低差緩和 ☒ 利用しない (令135条の4) ☐ 利用する(隣地高低差：m) ・隣地斜線表記 ☐ あり(配置図・立面図) ☒ なし(☐ 立上り高さ以下 ☒ 低層住居地域) 20m+1.25N
------	---

建築概要

建築主	株式会社クリップ 代表取締役 滝田 弘之	建物用途	一戸建ての住宅	工事種別	☒ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築	防火地域	防火指定なし ☒ 法第22条地域	建築協定等	なし
建築地番	東京都八王子市横川町968-1	階数	2階(地上2階 地下0階)	用途地域	第一種低層住居専用地域 40%・80%	都市計画区域	区域内：市街化区域	壁面後退	なし
住居表示	(以下未定)	構造	木造(☒ 軸組工法 ☐ 枠組壁工法)	高度地区	第一種高度地区 最高高さ10m	その他	景観計画区域		

TIPS

ティップス株式会社

八王子市横川町 住宅新築工事

計画名称

確認変更履歴

設計者

設計者印

図面名称

図面番号

Drawn by JW_WIN ver. 7.11

東京都八王子市南町9-10 2nd F 1201号室
ティップス株式会社 一般建築士事務所
一般 東京都知事登録 第64982号
一般建築士 第337152号 武田 洋一

縮尺

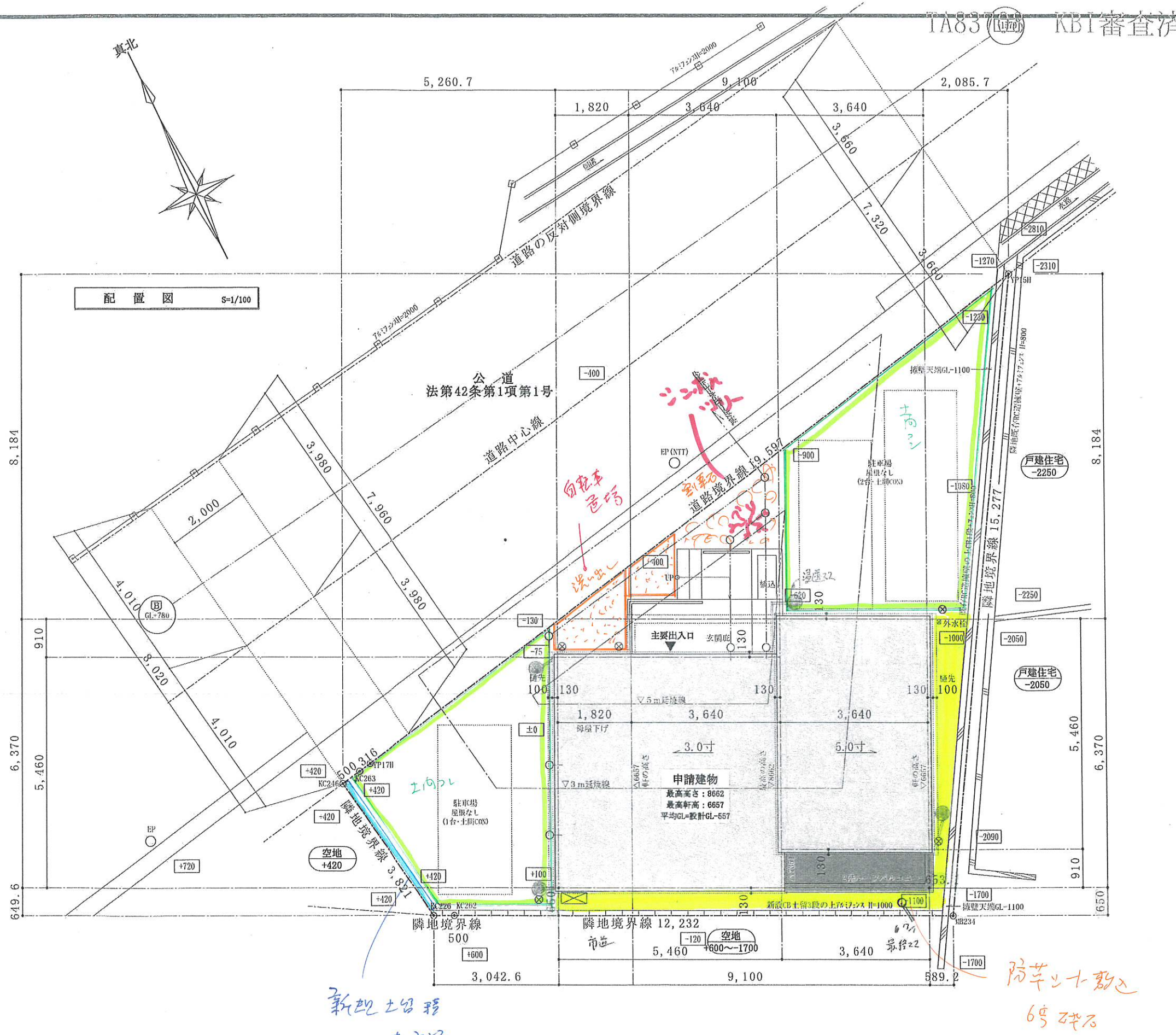
1/100

目付

2023/04/11

【申請図】

02



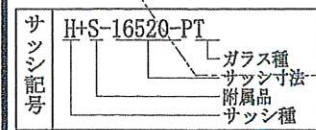
20230721 外指P

防サント敷
6号マシ
小部

軸組工法・防火構造仕様

- 配置図と同方位
□ 配置図より時計回りに90度回転
● 配置図より反時計回りに90度回転

TA83708 KBI審査済



開口部仕様
窓サッシ：サームスL
低放射複層ガラスA10
日射侵入率 0.32以下
玄関扉：ジェスタ2 非防火
普通複層ガラスA16

窓ガラスは全て『Low-E』とする。

凡例	耐力壁 (軸組工法のみ)	通し柱	隅柱	管柱	換気装置	換気扇	天井扇	給気口
外部建具 (個別指定時使用)	PD 防火戸仕様	N 網入ガラス	PS 防火シャッター	常時換気機特記	パイプ径=φ100mm	設置高=PL+1900程度	ベントキヤ：ステンレス製	金網・FDなし
開口性格	L: 採光窓	V: 換気窓	E: 排煙窓	換気機性格	A: 常時換気	LP: 局所換気	□: 対象外	
火災報知器	T: 熱感知	S: 煙感知(天)	IS: 煙感知(壁)	UC	アンダーカット (1cm以上) 又は、通気戸当り			

H: ヒキカイ	KH: カビキ	F: ハメコソ	P: ペア硝子	+S: シッター
SH: シンガノソ	BF: バイフォルト	YS: ヨスベリ	T: 透明硝子	+C: 格子窓
TS: テスベリ	DTS: 両テスベリ	TL: トップライト	K: 型硝子	+M: 面格子
GD: ゲンカントア	KD: カッタクチトア	TD: テストア	Z: 防犯ガラス	+O: オペレーター

ガラス種	サッシ種
OP シン	

階段	蹴上: H=217.3	踏面: D=225	路幅: W=750
	(令第23条第1項住宅の階段)		
	手摺の出幅100mm以下		
図: 点検口(断熱仕様)	収納カゴ 有(1個) □ナシ		

TIPS ティップス株式会社

八王子市横川町 住宅新築工事

確認後変更履歴

設計者
東京都八王子市南町9-10 エスバシオビル201号室
ティップス株式会社一級建築士事務所
一級 東京都知事登録 第64982号
一級建築士 第337152号 武田 洋一

設計者印
(印)

図面名称

1階平面図

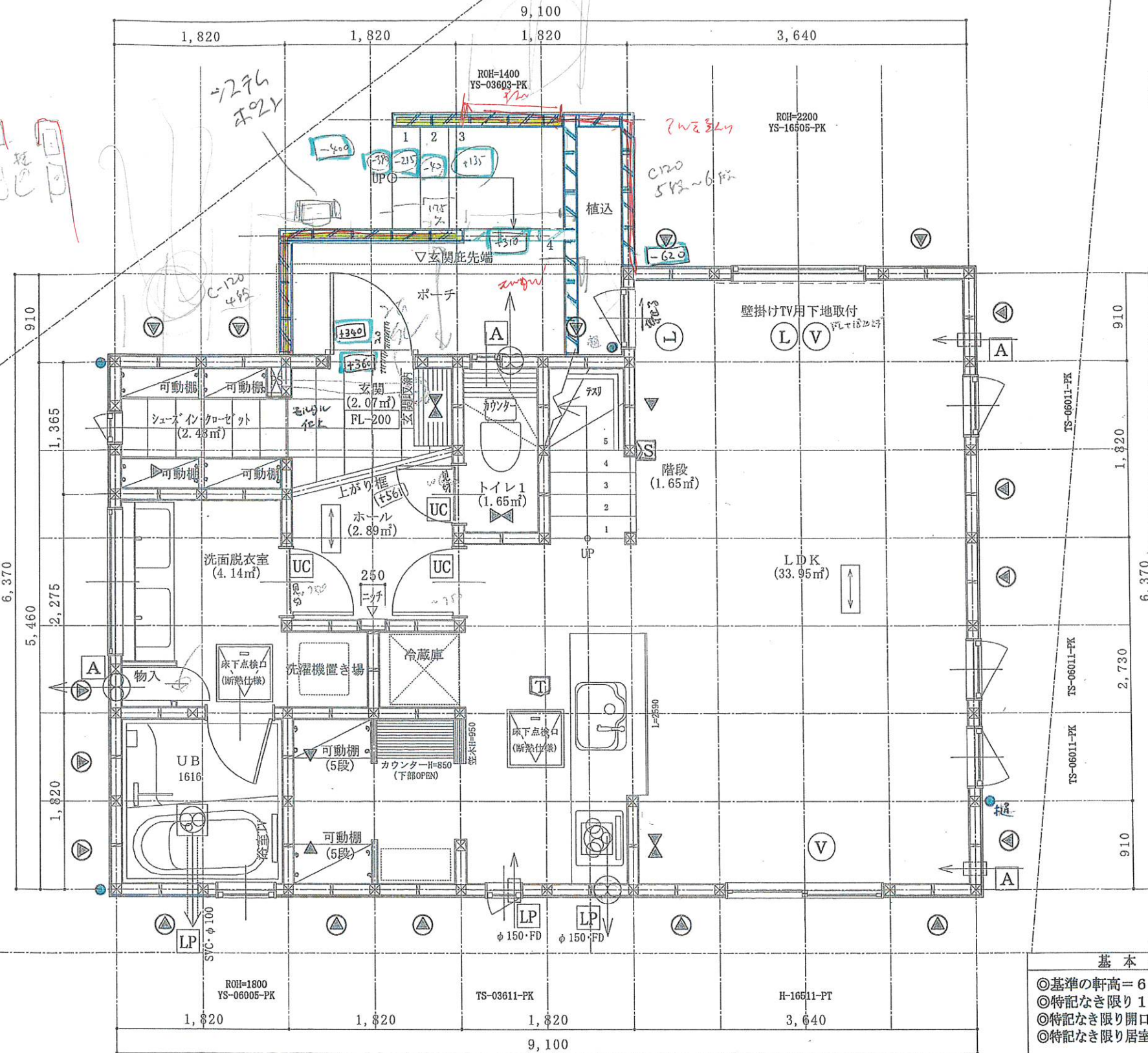
図面番号

04-1

縮尺: 1/50

日付: 2023/04/11

【申請図】



配置図 S=1/60

階高2825mm / (3段上りの) = 217.3

構造概要及び記号凡例

管柱	105 × 105
筋違 45 × 90	桁
筋違 45 × 90	タテ 土台
NOVOPAN 厚9mm (×2.9)	
大臣認定: FRM-0177-1	
外φ100, 中φ200	
NOVOPAN 厚9mm (×3.0)	
大臣認定: FRM-0242-1	
外φ100, 中φ200	

基本情報

- ◎基準の軒高=6.100m
- ◎特記なき限り1階床高さ=GL+561
- ◎特記なき限り開口高さ(ROH)=2000
- ◎特記なき限り居室天井高=2400(1F)=2400(2F)
- ※各室表示面積は気積計算用

1階 平面図 S:1/50

フローリング方向

外構P